

●活動目的

1. 目的

当院における適切な医療安全管理を推進する。

2. 活動内容

1) 医療安全に関する日常活動に関すること

2) 委員会で用いられる資料及び議事録の作成及び保存並びにその他委員会の庶務に関すること

① 医療安全に関する現場の情報収集及び実態調査

(定期的な現場の巡回・点検、マニュアルの遵守状況の点検)

② マニュアルの作成及び点検と見直しの提言等

③ インシデントレポートの収集、分析、再発防止策の検討、分析結果などの現場へのフィードバックと集計結果の管理、具体的な改善策の提案・推進とその評価

④ 医療安全に関する最新情報の把握と職員への周知

⑤ 医療安全に関する職員への啓発、広報

⑥ 医療安全に関する教育研修の企画・運営

⑦ 医療安全対策ネットワーク整備事業に関する報告

⑧ 医療安全管理に係る連絡調整

3) 医療事故発生時の指示、指導等に関すること

① 診療録や看護記録等の記載、医療事故報告書の作成等について、職場責任者に対する必要な指示、指導

② 患者や家族への説明など、事故発生時の対応状況について、職場責任者に対する必要な指示、指導

③ 警察等の行政機関並びに報道機関等への対応(窓口は、管理課長とする)

④ 医療事故等の原因究明が適切に実施されていることの確認と必要な指導

⑤ 医療事故の原因分析に関すること

⑥ 医療事故報告書の保管

4) その他医療安全対策の推進に関すること

5) 医療安全管理室を中心にセーフティマネージャー会議を設置する。会議の開催は概ね月1回とする。委員は院長が指名する。

3. 医療安全管理室の運営目標(2019年度)

1. 組織横断的なメンバー活動を強化し、各部門での医療安全に対する認識・実践力を高める

2. 事例分析・検討の結果をフィードバックし、3a以上のインシデントの減少を目指す(前年度137件)

3. 院内ルールの遵守・6S活動の強化・定着を図る

●活動状況

1. 医療安全活動状況

a) 安全管理マニュアル等の見直し

1. 一包化された薬剤についての取の取り決め
2. ICU・CCUにおける高濃度カリウム製剤の取り扱いに関する運用
3. 転倒転落発生後の初期対応フローシート作成
4. 経鼻経管栄養チューブ前のチューブ位置確認のフロー改訂
5. 内服管理方法アセスメントシート作成

b) 医療安全対策地域連携加算に関する活動

(医療安全対策加算 85点)

1-1 連携病院

(南岡山医療センター、落合病院、金田病院)

- ① 11/15 南岡山医療センター 当院訪問
- ② 2020/2/17 金田病院訪問

1-2 連携病院

(岡山中央病院、赤磐医師会病院、金川病院)

- ①10/29 岡山中央病院訪問
- ②11/22 赤磐医師会病院訪問
- ③2020.3/5 金川病院訪問

c) 医療安全相互チェック(機構病院)

- ①9/2 米子医療センターをチェック
- ②10/4 当院チェック(関門医療センター)
- ③11/6 関門医療センター(オブザーバー参加)
- ④12/2 呉医療センター(オブザーバー参加)

d) 研修企画

- ①医療安全管理研修会 2回/年
(暴言暴力対策研修、ヒューマンエラー対策研修)
- ②その他
対象者別研修
KYT、MRI、神経損傷、麻薬、
TeamSTEPPS 研修、その他

e)インシデントの集計・分析・改善策実施・共有化

f)医療安全通信・安全情報による注意喚起・web

g)広報誌(ザ・ジャーナル)への投稿掲載 4回/年

h)多職種チームによる院内ラウンド

(転倒・転落防止)(救急カート)(抑制)(抗がん剤
暴露予防)

i)洗濯物混入調査の実施 1回/月(全12回)

j)病棟・部署ラウンドとラウンド結果報告

k)転倒転落ラウンド(看護記録チェック、環境チェック)

l)クレーム・小児虐待疑い等の対応

m)「医療安全推進ジャーナル」の回覧・図書室配置

n)医療安全推進月間:各部署取り組み実施と発表

o)医療安全文化調査活用 参加

p)TeamSTEPPS 研修企画・運営(看護部と共同)

q)日本医療安全学会 研修参加

r)神経麻酔分野 誤接続防止コネクタの導入

(3/9～切り替え)

2・インシデントレポートから改善できたこと

- ①コンプレッサー式ネブライザーの送気ホースの洗浄・乾燥手順作成(感染予防)
- ②注射返納方法のマニュアル作成・運用開始(マニュアル整備)
- ③点滴ルートの変更[ワンライン、側管用ルート、フィルター付きルートの採用](接続はずれ防止)
- ④麻薬専用運搬バッグ導入(輸血と麻薬の混同防止)
- ⑤ストレッチャーのまま測定できる体重計導入(救急外来)
- ⑥長時間 OP に対応するため OP 室にソフトナース3枚購入(褥瘡予防)
- ⑦6A 病棟脱衣室に扇風機設置(転倒予防)
- ⑧6B 病棟の浴室の床の改装(転倒予防)
- ⑨段差解消テープを全病室トイレに貼付(転倒予防)
- ⑩酸素用ボンベ架台[ベッド用]導入(危険防止)
- ⑪転倒転落発生後の初期対応フローチャート改定(頭部打撲時の CT 撮影)
- ⑫ベタヒスチンメシル酸塩の類似薬剤名の取り扱い中止(ベポタスチンベシル酸塩を中止)
- ⑬抗がん剤暴露予防のための点滴ルート導入(暴露予防)
- ⑭吸引びんの統一(誤接続予防)

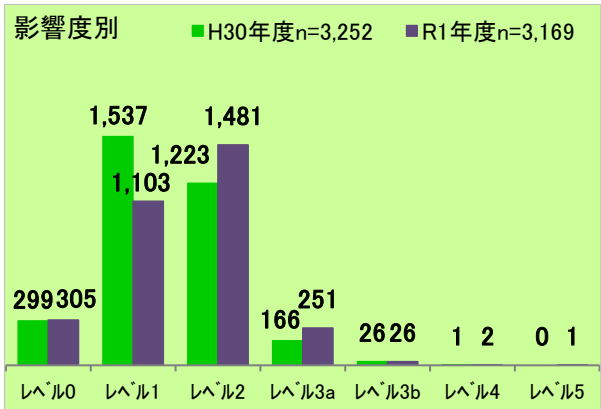
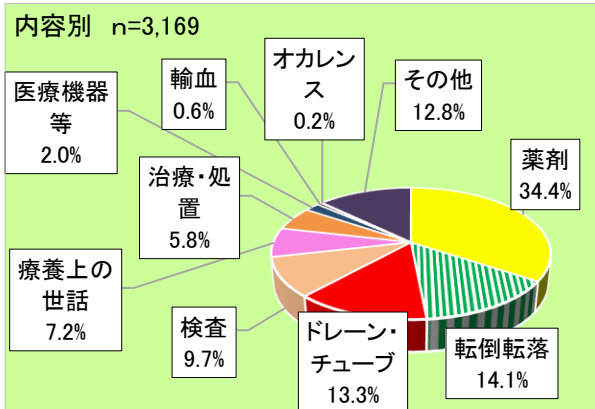
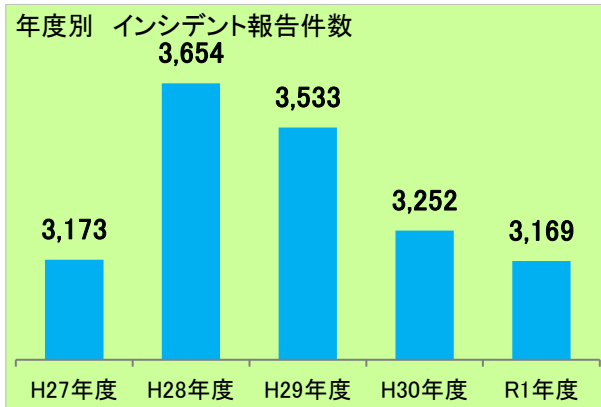
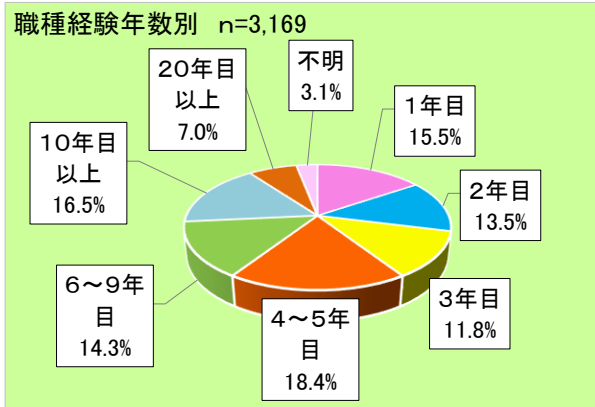
<令和元年度 転倒転落ラウンド件数 >

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
43	28	43	28	34	39	30	245

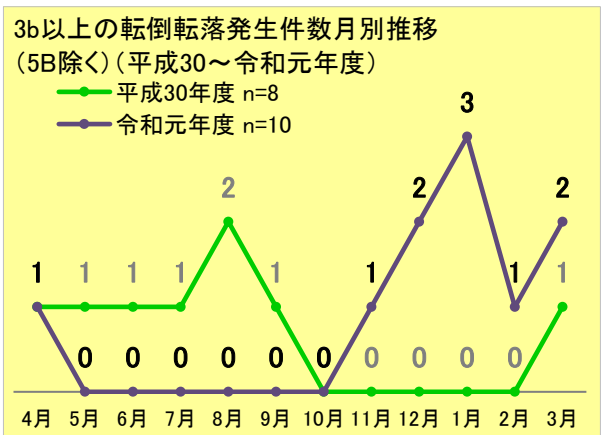
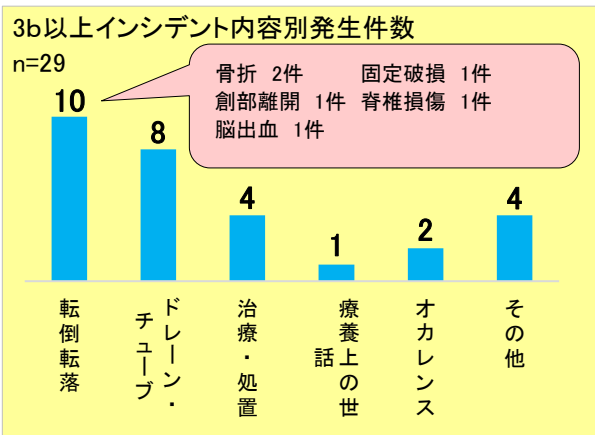
*ラウンドにより環境調整の改善もできました。



<令和元年度インシデント報告状況(オカレンス含む) n=3,169>



<3b以上アクシデントについて>



<インシデント”転倒転落”について>

